

いわて便り

No.10

2017年4月28日発行

4月号

日本生協連
組合員活動部

岩手県沿岸部でも桜が咲き始めました。
陸前高田市の盛土された新しい街ではショッピングセンターの開業も予定されています。一方、高台移転などは遅れている地域も。
早くみなさんの心も満開になることを願います。



ふれあいサロン

毎月40回開催しています

<盛岡発：陸前高田市二日市仮設>



メガネケース作り！
メガネのお家ができて迷子にならないね！とみなさん。

<盛岡発：大船渡市平林南アパート団地>



大船渡市の災害公営住宅平林南アパートに、生協ふれあいサロンとして初めて伺いました。社協と一緒にの取り組みです。「あめちゃん袋」を作成中。



味の素「赤いエプロンプロジェクト」



味の素が復興支援として取り組んでいる、食の支援「赤いエプロンプロジェクト」を今後、生協に引き継ぎたいと一緒に活動しています。今回は釜石市大町4号復興公営住宅で「生協料理サロン」を開催しました。昔、料理人だったという男性も参加し、手際よく調理がすすみ、みんなでおいしい昼食を頂きました。今後、宮古市か釜石市で月1回実施します。



産直先の田老町漁協へ バスボランティア今年もスタート

3月26日、4月1日、2日の3回、いわて生協の「産直・真崎わかめ」を生産している田老町漁協でボランティア活動を実施。わかめの最盛期で、収穫後ボイル・塩蔵したものを袋へ入れてコンテナに積み上げる作業を手伝いました。ボランティアには多数のいわて生協職員も参加。震災前は漁協周辺にもたくさんの家があり、近所の方々がアルバイトに来ていましたが、現在は人手不足もあり、助かると感謝されています。





東日本大震災から6年 全国の生協のみなさんのご支援に感謝いたします

東日本大震災発災後からの6年間、いわて生協では一日も早い復興を願い、組合員をはじめ全国の生協からの協力と支援のもと、被災地支援に取り組んできました。

下のパネルは、3月11日からいわて生協店内に掲示したものです。いわて生協の組合員へ感謝を伝えるとともに、全国の生協のみなさんからのご支援いただきながら復興支援活動を継続していることをお知らせいたしました。この間のご支援に感謝申し上げます。

http://www.iwate.coop/information/detail_quake.php?p=196

東日本大震災から6年 たくさんの支援にありがとう

この6年間、いわて生協では一日も早い復興を願い、組合員の協力と募金、全国の生協からの支援のもと、被災地支援に取り組んできました。こうした取り組みに、たくさんの「ありがとう」が寄せられています。被災地に寄り添った支援を、24万人組合員の力を合わせて、これからも続けていきましょう。

毎日のくらしを支える 買い物支援

6年間の
買い物支援
40万人

移動店舗は仮設団地・災害公営住宅79ヶ所に運行。宮古市・山田町の無料買い物バスとあわせ、のべ40万人のくらしを支えてきました。

被災地メーカー・生産者を 商品利用で応援

6年間の
商品利用
21億円

店舗、共同購入での積極的な利用普及のほか、復興支援・地産地消費フェスタでも利用を広げました。

1万人のボランティアで 笑顔と元気を届ける活動

ふれあいサロン
6年間に
3,000回
開催

ふれあいサロンや食事会、リフレッシュツアーなどにのべ2万8千人が参加。1万2千人のボランティアが開催を支えています。

震災を忘れない

6年間の
支援募金
2億1千万円

6年間の「復興支援基金」活用状況	
被災地でのふれあいサロン	5,390万円
バスボランティア・炊き出し	1,850万円
無料買い物バス支援	2,069万円
グループ活動補助	898万円
被災地支援活動助成金	191万円
その他(リフレッシュツアーなど)	2,628万円
計	1億3,026万円

忘れない つながる 伝える 続ける COOP いわて生活協同組合

他団体の 活動紹介

いわて生協では全国の生協から寄せられた募金を活用し、岩手県内で支援活動に取り組む団体を支援する「被災地支援活動助成金」制度を2016年度からスタートしました。このコーナーでは「被災地支援活動助成金」を活用している団体を紹介します。

今回ご紹介するのは「陸前高田被災地語り部くぎこ屋」です。震災から6年が経ち、地元でも風化しつつある震災の記憶を忘れない、経験したことを今後に生かすため、3月14日～4月2日に陸前高田市で写真展を開催しました。このあと、盛岡市でも開催するため準備を進めています。『日頃から、全国の生協のみなさんには語り部事業を利用いただき感謝しております。また、今回はこのような助成を受けて、写真展と講演を開催できたことに感謝いたします。』と全国の生協へのメッセージをいただきました。



陸前高田市で開催された写真展の様子

発行

日本生協連 組織推進本部 組合員活動部
電話 03-5778-8124 Fax 03-5778-8125

担当

小池、住吉